

How to...

「世界標準の授業」

国際基準の教育プログラムを提供し
ガラパゴス化した日本の教育の殻を破る

武蔵大学

経済学部では2015年度から、同大学の学位に加え、
日本にいなからロンドン大学の学位取得をめざすという
ユニークなグローバル人材育成に取り組む。

日本の中で 世界標準の教育を提供

昨年度より経済学部で実施して
いる「ロンドン大学と武蔵大学と
のダブル・ディグリー・プログ
ラム」(以下PDP)は、武蔵大
のカリキュラムと並行して、本学
の中でロンドン大のインターナ
ショナル・プログラム(IP)を
受講するものです。PDP受講者
は試験に合格すれば、本学だけ
なく、ロンドン大の経済経営学
号を、留学せずとも年間15万円
程度の費用で取得できます。

実施の背景には、「ゼミの武蔵」
+「グローバル人材育成」の両輪
でやっていくという大学の方針
と、海外経験のある若手教員の増
加による、教育の国際化に対する
意識の高まりがありました。

日本の大学の教育カリキュラム
は教員の裁量に委ねられている部
分が大きく、1年次から専門分野
の高度な内容を教える教員も見ら
れます。一方で海外の大学のカリ
キュラムは、受講科目の順番が体
系的に決まっている積み上げ式で
す。本学の学生にも、国際的な基
準に則ったカリキュラムのもとで
学士号を取得し、海外でも通用す
る「学問歴」を持つてほしいと、
国際的に評価の高い、ロンドン大
のプログラムを利用したPDPを
導入しました。

PDPは、ロンドン大の教材を
使い、試験の出題と採点も先方が
行い、評価は厳格です。授業は私
をはじめとした本学の教員がロン
ドン大による教授法の研修を受
け、英語で実施します。なお、教
員だけでなく大学自身も、国際標



教授 東郷 賢

とうごうけん●1961年、東京生まれ。1984年早稲田大学第一文
学部美術史学科卒業。1986年、同大学政治経済学部卒業。1990
年米国イェール大学大学院国際開発経済学修士号取得。1996年
同大学院経済学博士号取得。1998年武蔵大学経済学部助教授。
2006年より現職。

準の教育ができる存在かどうか
問われ、さまざまなデータの提供
や幹部は面接を受けるなど、審査
を受けました。

1期生の合格者数に 感じた手応え

PDPは約30人の定員、選抜制
です。厳しいプログラムを乗り越
えるために学生は多様なほうが良
いため、単純に成績順に選ぶこと
はしません。入試の成績、英語外
部検定試験のスコア、英語の課題
エッセイの評価によって総合的に

を期待しています。

IPの利点を生かした 留学制度を準備中

PDPでは国内で海外大の学士
号を取得できますが、できれば海
外留学もしてほしい。現在、留学
希望者には2つの選択肢ができ
つあります。一つは、^{*3}LSEへの
留学です。ただしこれは、世界中
のIP受講者の中の成績優秀者に
限られるものです。

そこで、IPを導入しているシ
ンガポールの大学への留学制度を
準備しています。教材もシラバス
も同一ですから、海外生活を体験
しながら、同じ内容の授業を受講
できるというわけです。

卒業後の進路としては、海外の
大学院への進学を勧めています。
国際評価の高いロンドン大の学
士号があれば、日本の大学の学
士号だけより、門戸が確実に広が
ります。努力に見合うキャリアを
得るためにも、ぜひ挑戦してほ
しいです。

課題はプログラムの 知名度向上

課題は、プログラムの認知度を
高めることです。二期生の募集

成果

▶1期生のIFP試験
合格者5人

▶PDP受講を希望する
新入生の増加

課題

▶高校生、保護者への
プログラムの認知拡大



武蔵大学

▶1922年、前身となる旧制武蔵高等学校開校 ▶3学部8学科。学生数は約4600人、うち経済学部は約2000人
▶創立以来、少人数教育を重視する「ゼミの武蔵」

武蔵大学経済学部(PDP)の4年間のグローバル人材教育計画

入試	1年	2年	3年	4年	めざす人材像
【経済学部】 (2017年度～) 「PDPパスポート型」: PDP受講を確約する特 別選抜入試。出願時に 英語外部検定試験の 一定以上のスコアを求 める。筆記試験(総合問 題)+面接で選抜 【全学部】 (2017年度～) 「全学部統一グローバ ル型」:英語外部検定試 験のスコアを活用。基準 を満たせば、英語以外の 1科目で選抜	語学	・必修外国語 ・選択外国語 ・4～5月:英語強化授業 ・6～7月:海外英語研修			世界のどこでも 通用する国際的 視野と語学力を 持った人材 PDPの履修者は、 国際基準に則っ た学士号にふさ わしい人材
	基礎教育	武蔵大の授業	4月:試験		
	専門	武蔵大の授業	9月～:International programme(IP)	5月:試験 9月～:International programme(IP) ※翌年5月に試験	
	留学 ^{*5}		IPを導入している 海外大学への留学		

*5:留学については策定中のメニューです。

ドン大の学位を取得できます。
導入初年度、PDPについて新
入生に案内をしたのは合格発表
後。受講希望者は36人でした。選
抜された20人全員が、IFPを履
修することができました。現時点
で、試験に合格して2年次からの
専門課程IPに進んだのは5人。
このほかに、直接IPの入学基準
IELTSオーバーオール60(各
項目55)を満たしてIPを履修す
る学生が2、3人加わる予定です。
この合格者数は大きな成果です。
「教員がしっかり教え、学生が真
剣に努力すれば、合格者を出せる」
という手応えを感じました。
合格者の傾向を見ると、入学時
の成績や出身校との相関はなく、
1年間まじめに勉強した学生が結
果を出しています。海外型の授業
は予習が前提になります。教科書
のほか、関連ニュースを調べるこ
とも求められます。調査では、一
期生の平均学習時間は1日約3時
間で、時間が長い学生ほど満足度
が高い傾向があることがわかりま
した。初年次教育における学習態
度の養成が、いかに大切がわか
ります。
IFPの不合格者は次のステッ
プには進めませんが、1年次に習
得した語学力を生かして海外留学
をめざすなど、新たなチャレンジ

*3: LSEはロンドン大を構成するカレッジの1つである、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)のこと
*4: 武蔵大学の人文学部・社会学部のグローバル教育については、下記の「Between」情報サイトで紹介しています
<http://between.shinken-ad.co.jp/univ/2016/10/musashidai.html>

*1: IPはロンドン大が1858年から始めた通信教育課程の発展形。世界各地の学生が受講している。故ネルソン・マンデラ氏やノーベル賞受賞者なども輩出
*2: PDP受講費は約30万円/年かかるが、半額程度は大学が奨学金を支給するため、学生負担は実質15万円程度/年